

寄贈・寄付のご紹介

令和3年9月から令和4年2月までの間にご支援いただいた皆さま方をご紹介します。ありがとうございました。

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| <p>【寄贈】</p> <p>村上 義文 様<br/>嶋田 正剛 様<br/>荒木 充美 様<br/>井上 様<br/>上野 和也 様<br/>上村 章 様<br/>ウェンディ 様<br/>内川 清 様<br/>内田 信行 様<br/>大石 様<br/>田畑 守人 様<br/>金栗 様<br/>杉本 憲昭 様<br/>堤 美子 様<br/>深浦 由美子 様<br/>福田 邦子 様<br/>藤山 義光 様<br/>村上 範年 様<br/>村上 龍子 様<br/>門司 一徹 様<br/>矢仁田 秀典 様<br/>外崎 玄 様<br/>吉田 明功 様<br/>井上 昭子 様</p> | <p>成川 亨 様<br/>斉藤 百合子 様<br/>佐々木 様<br/>高木 俊一 様<br/>高島 英治 様<br/>高橋 毅 様<br/>浦邊 安紀子 様<br/>田口 泰子 様<br/>立石 正道 様<br/>素根 寿行 様<br/>興農園 様<br/>弘乳舎 様<br/>スザンヌ 様<br/>亀井通産 様<br/>日本教文社 様<br/>日蓮宗本光寺 様<br/>大野商事 様<br/>後藤寺不動院 様<br/>西原商店 様<br/>日本鏡餅組合 様<br/>九州労働金庫 様<br/>ほっともつと 様<br/>海華 様</p> | <p>チームトナカイ 様<br/>三〇会 様<br/>毎味水産様<br/>福德開発 様<br/>熊本善意銀行 様<br/>司観光開発 様<br/>鶴屋百貨店 様<br/>西日本防疫 様<br/>熊本県環境保全協議会 様<br/>熊本市環境共生課 様<br/>熊本市共同募金委員会 様<br/>熊本市子ども政策課 様<br/>カーブス熊本日赤通り 様<br/>カーブス熊本しまさき 様<br/>ゆめマートユニオン 様<br/>ゆめの絆わらびかみ 様<br/>それいゆ田井島 様<br/>チビッコ未来文庫 様<br/>ネットライフシステム 様<br/>ホテル日航熊本 様<br/>明治安田生命保険 様<br/>熊本県洋菓子協会 様<br/>熊本藤富保育園 様</p> | <p>ホテルキャッスル熊本 様<br/>JA 熊本経済連売れる米づくり推進本部 様<br/>JR 九州ファーム飯塚事業所 様<br/>JR 九州ファーム松浦事業所 様<br/>クリスマスに絵本を贈る会 様<br/>人形取被害者サポートセンターライトハウス 様<br/>生活支援機構 ALL 様<br/>UT ホールディングス 様<br/>アサヒビール 様<br/>内海哲也ランドセル基金 様<br/>思いやり活動まるごみ確摩本部実行委員会 様<br/>カーブススイオンタウン西熊本 様<br/>JEO・子どもに均等な機会を 様<br/>カーブス松橋ミスターマックス 様<br/>モスバーガー東バイパス店 様<br/>田上心臓リハビリテーション病院 様<br/>銀座に志かわ熊本店 様<br/>はしながおじさん 様<br/>熊本県自動車整備工業協同組合青年部 様<br/>熊本西ロータリークラブ 様<br/>全国シャンメリー協同組合 様<br/>タリーズコーヒージャパン 様<br/>フィリップモリスジャパン 様</p> |
|---|--|---|---|

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <p>【寄付】</p> <p>井手 昭 様<br/>稲垣 昇 様<br/>井本 剛司 様<br/>中村屋 様<br/>江藤 仁治 様</p> | <p>黒川 将光 様<br/>最好會 様<br/>田河 哲也 様<br/>どんばら会 様<br/>西村 博文 様</p> | <p>和田 明大 様<br/>渡邊 健 様<br/>鶴屋百貨店 様<br/>熊本県共同募金会 様<br/>日専連ファイナンス 様</p> | <p>熊本東南ロータリークラブ 様<br/>熊本県遊技業協同組合 様<br/>ふくし・ぶんか未来ネット熊本 様</p> |
|--|--|--|---|

- 【招待】 Double Eduation 様  
杉本 憲昭 様

(順不同)

児童養護施設藤崎台童園 広報誌

# 童園だより

令和4年4月  
Vol.37

発行者 児童養護施設 藤崎台童園  
〒860-0007 熊本市中央区古京町3番5号

園長からのご挨拶  
北村直登

コロナ禍のこの時期に先が見えない環境ですが、時間は刻々と過ぎ去り、新しい時代が否応無しに來ています。児童養護施設もかりで新しい風が吹き荒れてきています。時代の流れに置いて行かれないよう、職員は社会的養護における自身の専門性の意味と役割を理解し、OJTやOFF-JTなど、研修のさまざまな形態を理解し、効果的に業務スキルの向上を図って質的向上を図らねばなりません。法人としては、令和5年度には3つ目の地域小規模児童養護施設を開設するため、本年度はその前年として組織と給与制度の改編を考えております。特に組織改編は職員の自覚と将来を見据えての意識の向上が必要ではないでしょうか。在宅支援・地域支援を念頭に専門相談員・フリー職員の増配置や主任制度の配置等々一つひとつ進めていかなければなりません。ポジティブ志向で施設一丸となつて取り組んでいきます。地域連携や地域共生社会をつくる具体的な方法に「相利評価」というプログラムがあります。具体的に課題や目的に向かって進んでいきたいと考えております。どうぞご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

## 秋・冬の楽しかった行事



9月

地震訓練

みんなで元気よく訓練に参加しました。



10月

ハロウィン

仮装をしたり、お菓子を食べてハロウィンを楽しみました！



11月

誕生日外食

今月誕生日のみんなで一緒に焼肉を食べに行きました！



12月

クリスマス会

リモートでクリスマス会をしました。



1月

屠蘇祝い

新年のあいさつをした後、みんなでお節料理を頂きました。



2月

節分

みんなで豆をまいて鬼をはらいました。

## 童園だより 編集後記

年末にはコロナウイルスが少し収まり、クリスマス会やお正月には、久しぶりにみんなで顔を合わせ、話をすることができました。しかし、ほっとしたのもつかの間、第6波が来た事で学校を休んだ日もありました。そんな中でも子ども達は園の中で楽しみを見つけ、元気に過ごしています。子ども達の生きる力の強さを改めて感じさせられた日々でした。これからも子ども達の生きる力をより醸成できるよう日々努めていきたいと思ひます。

編集委員：佐藤・成松・上田・藤井・中野  
電話 096-352-5063 FAX 096-352-5445  
メールアドレス fujsakidai1345@trad.ocn.ne.jp ホームページアドレス <http://www.fujsakidaidoen.com>

